



拡張ユニット RX1217/RX1217RP

ハードウェア インストール ガイド

目次

第1章 : はじめる前に

パッケージ内容.....	3
拡張ユニットの外観.....	4
安全のために.....	6

第2章 : ハードウェアの設定

ドライブの装着に必要なツールと部品.....	7
ドライブの装着.....	7
Synology RackStation との接続.....	9
詳細情報.....	10

第3章 : メンテナンス

故障したファンを交換する.....	11
RX1217RP 用の故障した PSU を交換する.....	13

付録 A : 仕様

付録 B : LED インジケータ表

はじめる前に

Synology RX1217/RX1217RP をご購入いただきありがとうございます。新しい拡張ユニットの設定を始める前に、次のアイテムがパッケージに含まれていることを確認してください。また、ケガや Synology 製品の故障を避けるために、安全のために最後までよくお読みください。

注意： 下記のすべての画像は参照のみを目的としており、実際の製品とは異なる場合があります。

パッケージ内容

拡張ユニット 1 台		AC 電源コード (RX1217: x 1、RX1217RP: x 2)
		
3.5" ドライブ用ネジ 52 個	2.5" ドライブ用ネジ 52 個	拡張ケーブル (InfiniBand) x 1
		

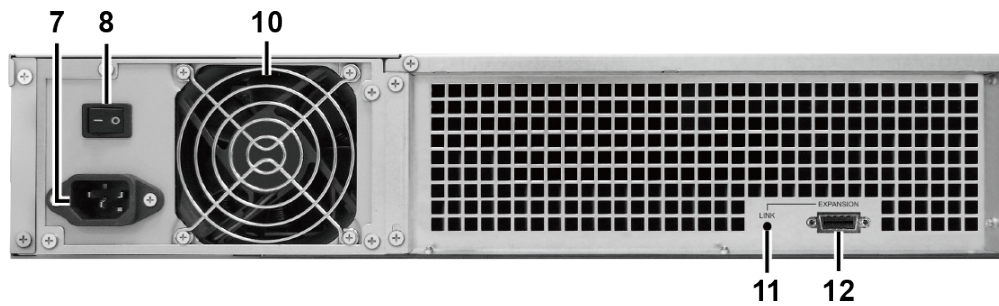
拡張ユニットの外観

正面

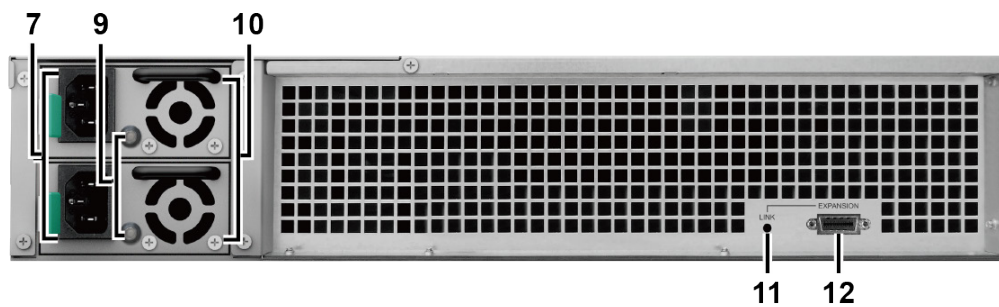


戻る

RX1217



RX1217RP



番号	部品名	位置	説明
1	電源ボタンとインジケータ	正面	拡張装置の電源を手動で入れます。詳しくは、「付録 B : LED インジケータ表」を参照してください。
2	ALERT インジケータ		ファンまたは温度に関する警告を示します。詳しくは、「付録 B : LED インジケータ表」を参照してください。
3	警告音停止ボタン		故障が発生したとき鳴った警告音を止めます。
4	ドライブステータスインジケータ		ドライブの状態を示します。詳しくは、「付録 B : LED インジケータ表」を参照してください。
5	ドライブトレイ		ここにはドライブを装着します。
6	Rail Kit リリースタブ		押したままにし、レールキットロックから RackStation をリリースします。 ¹
7	電源ポート	戻る	電源コードを繋ぎます。
8	PSU オン / オフ スイッチ		電源ユニット (PSU) をオン / オフにします。
9	PSU インジケータと警告音停止ボタン		電源の状態を示します。故障が発生したとき鳴った警告音を止めます。詳しくは、「付録 B : LED インジケータ表」を参照してください。 ²
10	PSU ファン		熱を排気して PSU を冷却します。
11	LINK インジケータ		拡張ユニットとメインの RackStation ユニットの間のリンク状態を表示します。詳しくは、「付録 B : LED インジケータ表」を参照してください。
12	EXPANSION ポート		拡張ユニットを Synology RackStation に接続します。互換性のあるモデルについては、 www.synology.com をご覧ください。

¹ レールキットの取り付けの詳細情報については、レールキットに付属している「クイックインストールガイド」を参照してください。

² RX1217RP がディープスリープモードから復帰すると、2回警告音がなります (PSU インジケータ毎に 1回)。

安全のために

	製品は直射日光から避け、化学薬品の近くに置かないでください。温度や湿度が急激に変化しないようにしてください。
	製品は常に正しい方向に設置してください。
	液体を近くに置かないでください。
	お手入れの際は、必ず電源コードを先に抜いてください。湿ったペーパータオルで拭いてください。化学クレンザーやエアゾールはご使用にならないでください。
	ユニットが倒れる可能性があるため、カートや不安定な場所には設置しないでください。
	電源コードは適切な電圧に差し込んでください。AC 電圧の供給が正しく安定していることを確認してください。
	デバイスへの電力供給を完全に停止するには、電源からすべての電源コードを外してください。
	指定されたタイプ以外のバッテリーを使用すると、爆発する危険性があります。使用済みバッテリーは規則に従って正しく処理してください。

ハードウェアの設定

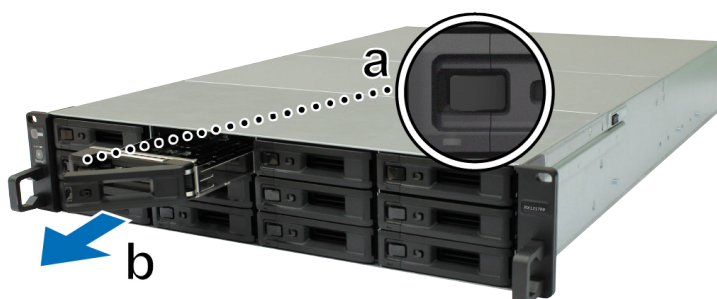
ドライブの装着に必要なツールと部品

- ネジ回し
- 3.5"または2.5"SATA ドライブ最低1台（互換性のあるドライブ モデルについては www.synology.com を参照）

警告： データが保存されているドライブを取り付けると、システムはドライブを初期化して既存のすべてのデータを消去します。取り付け前に、重要なデータをバックアップしておいてください。

ドライブの装着

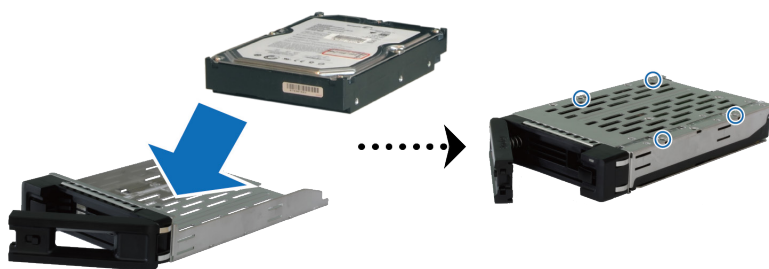
- 1 ドライブトレイを開きます。



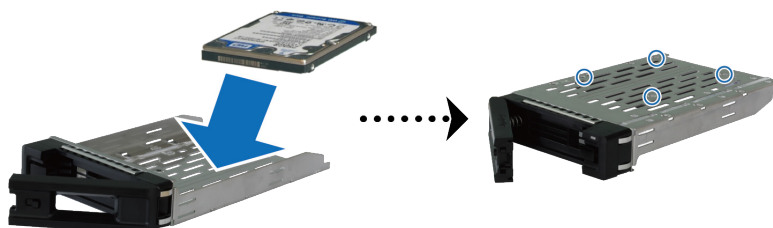
- a ドライブトレイの取っ手の左側に小さいボタンがあります。このボタンを押すと、ドライブトレイの取っ手が手前に出てきます。
- b 上記図のように、ドライブトレイの取っ手を引き出します。

- 2 ドライブトレイにドライブを装着します。

- **3.5" ドライブの場合：** ドライブトレイにドライブを置きます。下に示すように、トレイを裏返して4個のネジでディスクを固定します。



- **2.5" ドライブの場合：** ドライブトレイにドライブを置きます。下に示すように、トレイを裏返して4個のネジでディスクを固定します。



3 ドライブを載せたドライブトレイを空のドライブベイに挿入します。



注意：トレイが奥までしっかり押し込まれているか確認してください。これを怠ると、ドライブは適切に機能しないことがあります。

4 取っ手を押して、ドライブトレイを固定します。

5 ドライブトレイの取っ手のスイッチを左に切り換えると、ドライブトレイがロックされます。



6 上記手順を繰り返して準備した他のディスクを組み立てます。

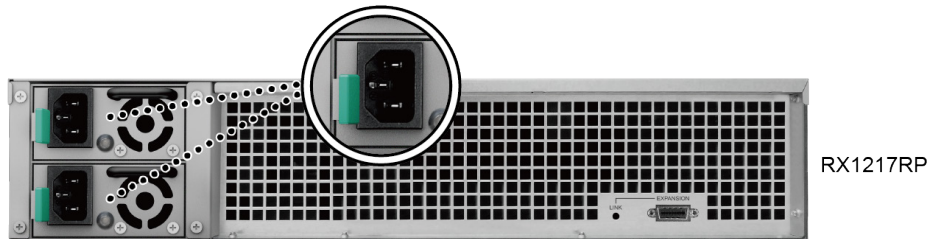
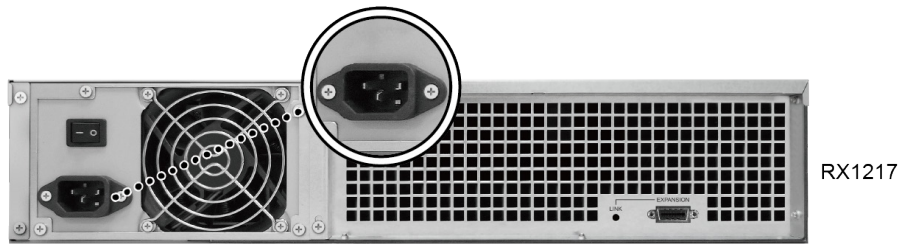
7 下図に示すように、ドライブには番号が付いています。



注意：RAID ボリュームを構築する場合は、取り付けたすべてのディスクを同じサイズにして、ディスク容量を最も有効に使えるようにしてください。

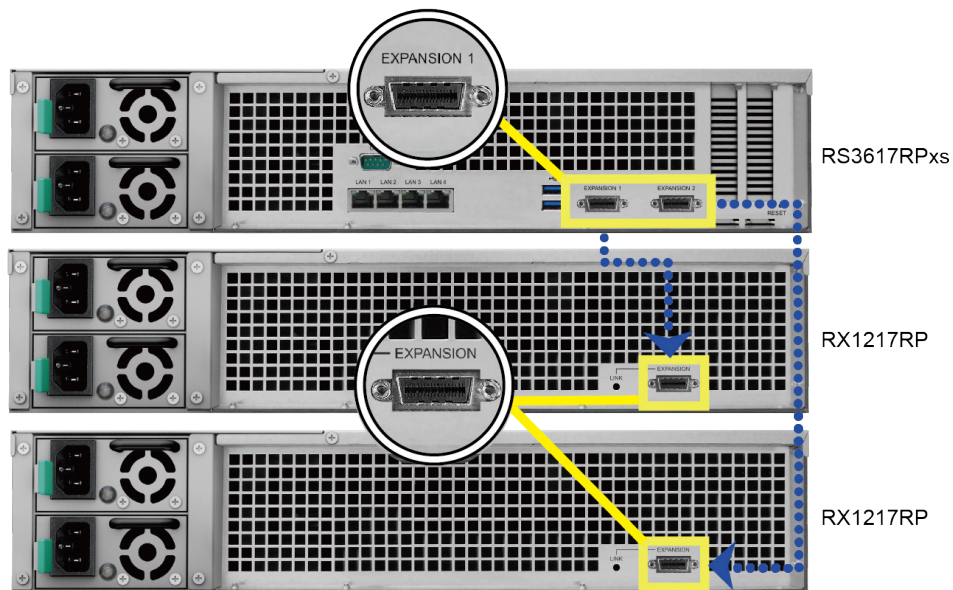
Synology RackStation との接続

- 1 電源コードの端を RX1217/RX1217RP の電源ポートに接続し、もう片方をコンセントに差し込みます。



注： RX1217RP には冗長電源が搭載されていますので、2本の電源コードを接続できます。システムは1本のコードだけで起動しますが、不測の事態に備えて2本とも接続されるようお勧めします。

- 2 拡張ケーブルの端を RX1217/RX1217RP の拡張ポートに接続し、もう片方を RackStation の拡張ポートに差し込みます。



3 RX1217 の場合は、バックパネルにある PSU オン / オフ スイッチを押して PSU をオンにします。フロントパネルの電源ボタンを押して、RackStation と RX1217/RX1217RP の電源を入れます。

注：

1. RackStation の電源をオン / オフにすると、拡張装置が正しく接続されていれば 1 台ずつ自動的に電源がオン / オフになります。
2. RackStation と拡張ユニットがどちらもオンになっていたとしても、必要であれば RackStation を別の RX1217/RX1217RP に接続することができます。これを実行するには、ステップ 1 と 2 を繰り返してもう 1 台の拡張ユニットの拡張ケーブルと電源コードを繋いでください。正しく接続されていれば、自動的に拡張ユニットに電源が入ります。

重要： ホストデバイスにまだ電源が入っている間は、拡張ケーブルを取り外さないでください。取り外すと、データが損失することがあります。

詳細情報

おめでとうございます！ 拡張ユニットの設定が完了しました。詳細情報やオンラインリソースについては、www.synology.com をご覧ください。

メンテナンス

故障したファンを交換する

システム冷却ファンが故障した場合は、次の説明に従って拡張ユニットを開き、故障したファンを交換してください。

- 1 拡張ユニットの横にある小さいボタンを押します。



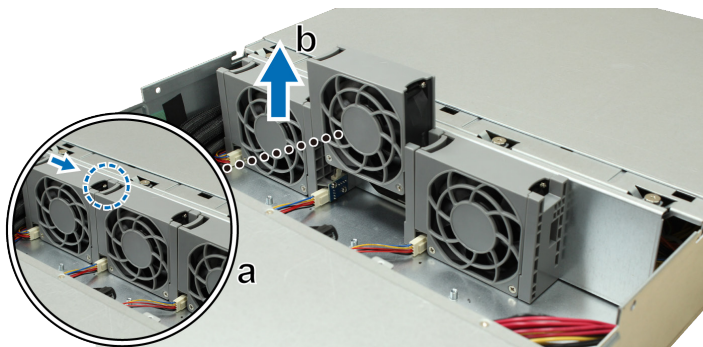
- 2 ファンカバーを持ち上げて外します。



3 下図に示すように、冷却ファンには番号が付いています。



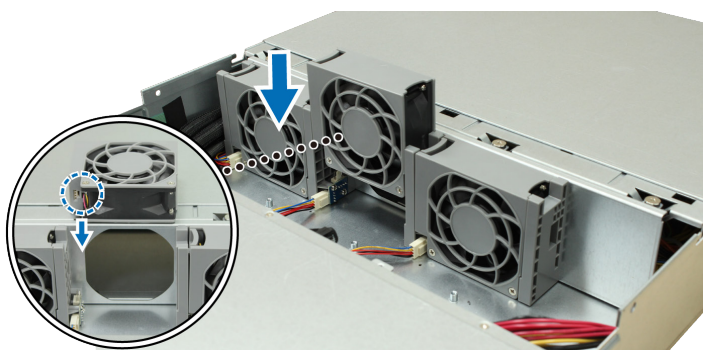
4 故障したファンを取り外します。



a 故障したファンを取り外すには。ファンの左側にあるつまみを押します。

b ファンを上を持ち上げます。

5 新しい冷却ファンユニットを拡張ユニットにスライドさせます。図に示すように、ファンが正しく配置されているか確認してください。



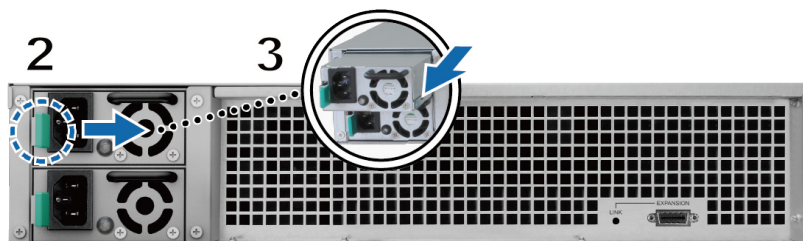
RX1217RP 用の故障した PSU を交換する

電源装置 (PSU) またはそのファンが故障したときには、次の説明に従って故障した PSU を交換してください。

- 1 PSU から電源コードを外して交換します。

注意：警告音停止ボタンを押すと、警告音を止めることができます。

- 2 バックパネルにある PSU のレバーを矢印の方向に押しします。
- 3 拡張装置から PSU を取り出します。



- 4 新しい PSU を準備して、カチッという音がするまでスロットに押し込みます。

仕様

アイテム	RX1217/RX1217RP
互換性のあるドライブ タイプ	3.5" / 2.5" SATA III / SATA II x 12
最大内部生容量	96TB (12 x 8TB HDD)
拡張ポート	1 x InfiniBand
ホットスワップ対応ドライブ	あり
外寸 (H x W x D) (mm)	RX1217: 88 x 430.5 x 664、RX1217RP: 88 x 430.5 x 692
重量 (Kg)	RX1217: 12.7、RX1217RP: 13.4
システムファン	3 x (80 x 80 x 32mm)
電源ファン	RX1217: 1 x (80 x 80mm)、RX1217RP: 2 x (38 x 38mm)
電源復旧	RackStation との同期
認定機関の認可	<ul style="list-style-type: none"> • FCC Class A • CE Class A • BSMI Class A
環境条件	<ul style="list-style-type: none"> • 回線電圧：100V ~ 240V AC • 実行頻度：50/60Hz • 動作温度：40 から 95°F (5 から 35°C) • 保管温度：-5 から 140°F (-20 から 60°C) • 相対湿度：5% から 95% RH

注意：モデルの仕様は予告なしに変更されることがあります。最新情報については、www.synology.com をご覧ください。

LED インジケータ表

LED インジケータ	色	状態	説明
電源	青	点灯	電源オン
		オフ	電源オフ
ALERT	オレンジ	点滅	ファンの故障 / 高温
		オフ	システム正常
ドライブステータスイ ンジケータ (トレイ上)	緑	点灯	ディスク使用可能 (アイドル状態)
		点滅	ドライブにアクセス中
	赤	点灯	ドライブエラー
		オフ	内部ドライブなし
PSU インジケータ *	緑	点灯	電源装置正常
		オフ	電源装置オフ
LINK	緑	点灯	Synology RackStation との接続
		オフ	Synology RackStation に未接続

* RX1217RP 専用。

注意： モデルの仕様は予告なしに変更されることがあります。最新情報については、www.synology.com をご覧ください。